

第 132 回 BA エグゼクティブサロン概要 (9/19)

テーマ：「情報銀行の今と将来」

講師：花谷 昌弘（はなたに まさひろ）

株式会社 NTT データ 金融事業推進部デジタル戦略推進部

卓話概要：

情報銀行という言葉が聞かれるようになり、一年くらいが経ちました。すでに、情報銀行関連のサービスが出始めています。しかしながら、まだまだ一般の消費者の皆さんになじみの深いサービスにはなっていないと思います。一方で、企業の立場として、パーソナルデータや情報銀行関連ビジネスとどのように関係を作っていけばいいのか、模索が続いていることと想像します。

今回の卓話では、これまでの日本国政府での検討と海外（特にヨーロッパ）での検討をふまえて、情報銀行というものがどのような必然性をもって生まれてきたのか、そして、その目指す未来はどのような社会なのかについて、お話をしたいと思います。あわせて、現在の情報銀行関連ビジネスの課題とその解決方法についてもお示ししたいと思います。

これまで顧客データを保有し、今後はそのようなデータを提供することになる立場と、そのようにして集められたデータを活用することになる立場、この二つの立場について、今後、どのような対応をしていけばいいのかの指針になれば幸いです。

略歴：

- 1996年 一橋大学法学部卒
- 1996年～ NTT データ通信株式会社（当時）入社
公共部門の海外営業に配属。以降、マレーシア、シンガポールでビジネス創発を経験
- 2004年～ 官庁営業を担当（2012年まで）
- 2009年～ 社内の共通番号ワーキンググループ事務局として、社内の共通番号ビジネスの創発を主導
- 2013年～ マイナンバービジネス創発ワーキンググループに改組して、主に民間利活用に関する新規ビジネス創発を主導
- 2016年～ 個人情報の流通を促進するパーソナルデータビジネス、ブロックチェーンビジネスに従事し、新しいビジネスを創発するラボの立ち上げを行う
- 2018年～ 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 データ連携基盤サブWG 委員
MyData Global 個人会員

(以上)